

6 月度  
例会講師

## 神野沙樹氏と外村会長との対談 テーマ「ひと」

### <対談の趣旨>

時代の潮流の変化により、大企業も中小零細企業も「ひと」を資源とした安定的なネットワークを創り出すことが大切であると感じています。そのようなことから、今回「ひと」をテーマに対談をしていただきました。

**外村会長：**はじめまして。よろしくお願いします。

**神野氏：**こちらこそよろしくお願いします。

**外村会長：**ホームページを拝見したところ、最初はお勤めされていたと思いますが、社労士になろうと思ったきっかけは、何かあったのでしょうか。

**神野氏：**最初は普通にお勤めをしていました。総務部に配属になり、それなりに楽しく仕事をしていたのですが、人事部で仕事をしてみたいと思い、社労士の資格をとろうと思いました。

**外村会長：**普通にお勤めをしながらなので、大変だったのでは…。

**神野氏：**母親も同時期に受験し、親子で合格しました。もともと独立志向が強かったのか、「ひと」と会うのがとても楽しいですし、「ひと」と会うと、色々なサプライズがありますよね…。

**外村会長：**サプライズですか。それは、なかなかおもしろいですね。神野さんのホームページには、「私の仕事10ヶ条」が載っていますが関係ありますか。たとえば、3番目に書かれている「仕事はサプライズの結晶」や、4番目に書かれてい

る「出会いは奇跡」といったところが関係しているのでしょうか。

**神野氏：**そうですね。いつも「ひと」と会うときはわくわくしますし、「ひと」と「ひと」との繋がり縁も大切にしています。

**外村会長：**「ひと」と「ひと」との繋がり縁のなかで、信頼関係も繋げていくということにもなると思いますが、普段の仕事のなかではどうされていますか。



**神野氏：**「ひと」と繋がるということでは、“やるならどっぷりつかってやる”そして“やるならとことんやる”といった感じで取り組んでいます。

**外村会長：**社労士の立場からみて、ご自身も起業家で役職についておられることから、何か感じることはありませんか。

**神野氏：**社長の思いと社員の思いが等しいのですが、そうでなければ社労士として、お互い心を動かすことができるような伝え方をしながら、いい方向へもっていくことが大切だと思います。



**外村会長：**仕事の上で、思うようにすまないこともよくありがちですが、そのようなときには、どうされていますか…。

**神野氏：**思うように仕事すすむことは、あまりないと思います。しかしながらそんなときこそ、ストーリーを練り直し、「ひと」と「ひと」との繋がりのなかで、先程出ました「仕事はサプライズの結晶」といったことも思い返しながら、互いの信頼関係を創り上げ、言葉で気持ちを伝えていきます。

**外村会長：**言葉で気持ちを伝えることで、さらに信頼関係が深まりますね。

本日はありがとうございました。

### <編集後記>

今回の対談のキーワード「ひと」に関して、神野氏はとても大切にされていることがうかがえました。実際に土業の枠にとどまることなく、「ひと」の繋がりのなかで仕事をするということ、体現されていたように感じます。是非、神野氏のHP <http://www.e-sr.info/staff.html>を参照されて、私の「仕事10ヶ条」を一読ください。今回の対談はその一部を垣間見たところで終わってしまっていますが、「ひと」との繋がりでビジネスが広がっていくということをビジネスの場で実践されていることが、よくわかります。

広報委員会 編集 川瀬陽義

### 神野沙樹 講師のプロフィール

KES社労士事務所代表 社会保険労務士  
株式会社ブレインコンサルティングオフィス  
大阪営業所 所長  
NPO法人独立起業研究会 理事



# 北大阪商工会議所 青年部

## 会員募集



平成 27 年度スローガン

「勇往邁進」<sup>ゆめ</sup>未来を創造し、共に創る

平成 27 年度会長 <sup>そとむら あつし</sup> 外村 淳



商工会議所青年部【YEG】は  
次代の地域経済を担う  
若手経営者の集まりです。

〒573-8585 枚方市大垣内町 2-12-27  
TEL : 072-843-5163 FAX : 072-844-9988  
北大阪商工会議所青年部事務局

<http://www.kitaosaka-yeg.jp/>

検索 